

平成30年度 八戸高専 自己点検・評価表

2018.11.06

評価
5: 期待を上回って実施している
4: 十分に実施している
3: 実施している
2: 十分には実施していない
1: 実施していない

基準	No.	視点	観点	No.	根拠資料	担当	状況	自己評価	改善点	外部評価	コメント
1. 教育の内部質保証システム	1-A	自己点検評価の実施と改善	(1) 自己点検・評価の基準や方法に関する継続的見直しが行われているか。	1-A-1-1	平成29年度第4回教育プログラム委員会記録	武尾	自己点検評価の規準等について審議した結果、H30年度においても現行基準を維持することとした。ただし、卒業生や進路先へのアンケートは3年ごとに実施することとした。	4			
			(2) 学生、保護者、教員、卒業生、企業等の意見聴取が行われ、自己点検評価に反映されているか。	1-A-1-2	運営委員会（平成30年度第7回）記録	総務補佐					
				1-A-2-1	H29 学生の声への投書件数	学生課長	・学生の声への投書があり、学校側からの回答は掲示で行っている。	4			
				1-A-2-2	保護者懇談会報告書における保護者の意見・要望	入試・教務係	・保護者懇談会を通じて出された要望等は、取りまとめて教員会議で配布し、全教員で共有している。				
				1-A-2-3	保護者の集い 結果報告（保護者送付鑑）		・保護者の集いを通じて寄せられた意見や要望に対しては、後援会役員と学校側との会合で書面と口頭で回答するとともに、全教員に配布して共有している。				
				1-A-2-4	保護者の集い結果報告（教員会議資料）		・卒業後5年程度の卒業生、および過去5年の就職先企業へのアンケートを3年に1度、実施し、結果を自己点検・評価に反映している。				
				1-A-2-5	保護者の声設置案内（高専だより154号）	総務係					
				1-A-2-6	卒業生アンケート（H29年度実施）	計画委					
				1-A-2-7	企業アンケート（H29年度実施）	計画委					
			(3) 結果が改善に結びついているか。	1-A-3-1	八戸高専だより第153号p.17		保護者の要望も受け、H30年度から秋学期の1・2校時に全学年で授業を実施し、基礎学力の向上、学習習慣の維持を図るよう改善している。	4	これまでの4学期制の経験を踏まえ、学科改組から5年を経過する平成32年度を目処に、基礎科目の強化を中心とするカリキュラムの見直しを進める必要がある。		
				1-A-3-2	平成30年度第20回教務委員会議事録		保護者の集い及び保護者から直接に見学旅行の要項を早めに周知してほしいとの要望があり、教務委員会で改善を検討している。				
				1-A-3-3	32年度カリキュラム改訂に向けてのメモ 園山校長		校長による全教員面談において低学年基礎科目のカリキュラムに関する多くの意見が寄せられたことから、H32年度実施を目指して検討を開始している。				
	1-B	年度計画・行動計画の実施	(1) 年度計画の実施状況が点検されているか。	1-B-1-1	年度計画実績報告	総務係	年度計画の各項目に対する実績を取りまとめ、高専機構本部へ報告するとともに運営委員会での確認を経て教員会議資料として配付し、全教員に周知している。	5			
			(2) 各委員会等の行動計画に対する実施状況が点検されているか。	1-B-2-1	行動計画取組結果報告書	総務係	各組織において行動計画に対する実績を取りまとめている。運営委員会での確認を経て、教員会議資料として配付し、全教員に周知している。また内部データに関する部分を除きホームページに公開している。またH30年度計画から、各委員会等で計画するFDIについても記載できるよう改善した。	5			
	1-C	3ポリシーの見直し	(1) 3ポリシーが社会の状況の変化等に応じて適宜見直されているか。	1-A-1-1（再掲）	平成29年度第4回教育プログラム委員会記録	教育プログラム委員会	委員会等からの見直し意見を基に検討した結果、各項目に記号・番号を付すこと、DPIに見出しをつけること、APを教育の3要素を踏まえた文章にすること、その他文言の修正などの改正を行っている。	5			
				1-C-1-1	運営委員会（平成 29年度第 11 回）記録	総務補佐					
	2-C	FD	(1) FD活動が実施され、改善に結びついているか。	2-C-1-1	平成29年度FD実施一覧	総務課長補佐	FDの活性化を図るため、H30年度から、各委員会等の行動計画提出時に、FDの開催計画についても記載できるように改善した。	4			
2. 教育組織・教員・教育支援者等	2-A	教員の配置	(1) 準学士課程・専攻科課程における一般、専門の教員が適切に配置されているか。	2-A-1-1	教員一覧（別紙2－3）	総務課長補佐	準学士課程・専攻科課程の一般科目、専門科目を担当する教員が、専門分野ごとに配置されている。英語教員として外国籍の教員を新規に採用している。	4			
	2-B	教員の採用・昇任	(1) 教員の採用や昇任に関する基準が適切に運用されているか。	2-A-1-2	在籍教員数	職員係		4			
				2-B-1-1	教員選考規則	職員係ガルーン	教員の採用や昇任に関する基準が定められている。教育・研究業績等の評価のほか、二次選考面接では模擬授業や英語での研究内容説明を実施するなど、基準が適切に運用されている。なお、H29年度秋以降、任期なし常勤教員の採用選考は行われていない。				
				2-B-1-2	教員の昇任基準	職員係ガルーン					
				2-B-1-3	教員選考一覧表書式	職員係ガルーン					
				2-B-1-4	教員採用二次選考会議開催通知例	武尾					
				2-B-1-5	留学生履修科目確認表	国際交流					
				3-B-2-1	オフィスアワー一覧	入試・教務係					
				3-B-2-2	メンター制度利用状況	入試・教務係					
				3-B-2-3	メンター制度	入試・教務係					
				3-B-2-4	チューター業務実施確認表	入試・教務係					
				3-B-2-5	数学・物理寺子屋開催要項	数学・物理科					
				3-B-2-6	学級担任の個別面談状況	担任					
				3-B-3-1	外国人留学生規則	国際交流					
				3-B-3-2	外国人留学生の持ち込みパソコン使用覚書						
				3-B-3-3	編入生添削指導状況	各コース					
				3-B-4-1	学生相談・サポート体制	学生相談室					
				3-B-4-2	相談室利用件数	学生相談室					
				3-B-4-3	保健室来室者数	保健室					
3. 学習環境及び学生支援等	3-A	施設・設備	(1) 学校の施設・設備が適切な安全・衛生管理の下に活用されているか。	3-A-1-1	安全衛生委員会点検案内・記録	安全衛生	教育・研究に必要な設備については所管の係において使用簿や鍵の接受が行われており、適切に管理されている。また、安全・衛生管理についても毎月、安全衛生委員会において点検が実施されている。	5			
				3-A-1-2	主要設備稼働状況調査結果	財務係		5			
				3-A-1-3	教室等利用状況	入試・教務係					
				3-A-1-4	体育施設利用状況	財務係					
				3-A-1-5	会議室・応接室利用状況	総務係					
			(2) ICT環境が十分なセキュリティ管理の下に整備され、活用されているか。	3-A-2-1	情報セキュリティポリシー基本方針		授業用にパソコン室、時間外は図書室のパソコンが利用でき、無線LAN環境が学内に提供されている。これらの管理は利用簿により管理される。セキュリティについては情報セキュリティポリシーが制定され、運用されており、適切と評価できる	4	蔵書を増やして欲しいとの要望に対して、蔵書を増やし、満足度が向上するよう対応した。		
				3-A-2-2	情報セキュリティポリシー対策規程						
				3-A-2-3	情報セキュリティ管理規程						
				3-A-2-4	無線LAN学外者利用要綱						
			(3) 図書、学術雑誌、視聴覚資料等が系統的に収集、整理され、有効に活用されているか。	3-A-2-5	パソコン室利用状況	情報セ		4			
				3-A-2-6	図書館PC利用状況	学術情報係					
				3-A-3-1	図書館蔵書状況	学術情報係	図書委員会において系統的に収集が行われている。また、毎年、各種資料の貸出数・入館数を統計的に把握している。				
				3-A-3-2	図書貸し出し数	学術情報係					
	3-B	学生支援	(1) 新入生（編入、留学含む）に対し、履修指導、設備等利用ガイダンス等が実施されているか。	3-A-3-3	図書館入館者数	学術情報係		5			
				3-B-1-1	始業式実施要領	入試・教務係	本科1年や3年からの留学生、4年編入学生それぞれにきめ細かく指導を行っている。また、留学生の科目履修については担任と事務と教務によるチェックが行われている。				
				3-B-1-2	始業式日程表	入試・教務係					
				3-B-1-3	入学者研修会実施要領						
				3-B-1-4	編入学生オリエンテーション実施要項	入試・教務係					
			(2) 学生の自主的学習に対する相談、助言体制が機能しているか。	3-B-1-5	留学生履修科目確認表	国際交流		5			
				3-B-2-1	オフィスアワー一覧	入試・教務係	オフィスアワーやメンター制度、留学生に対するチューター制度、教員による数学・物理の寺子屋制度など多様なプログラムが用意されている。また、学級担任による個別面談や進路支援担当による進学相談会など充実していると評価できる。				
				3-B-2-2	メンター制度利用状況	入試・教務係					
				3-B-2-3	メンター制度	入試・教務係					
				3-B-2-4	チューター業務実施確認表	入試・教務係					
			(3) 留学生、編入生、障害のある学生への学習・生活支援が行われているか。	3-B-2-5	数学・物理寺子屋開催要項	数学・物理科		4			
				3-B-2-6	学級担任の個別面談状況	担任					
				3-B-3-1	外国人留学生規則	国際交流	外国人留学生に対するチューター制度があり、持ち込みパソコンを使用できる環境を整えるなど、支援が行われている。				
				3-B-3-2	外国人留学生の持ち込みパソコン使用覚書		編入学生に対しては入学前に添削学習指導を行うなどの支援が行われている。				
			(4) 学生の経済面や健康面に対する相談体制は機能しているか。	3-B-3-3	編入生添削指導状況	各コース		5			
				3-B-4-1	学生相談・サポート体制	学生相談室					
				3-B-4-2	相談室利用件数	学生相談室	精神科医や臨床心理士の相談も受けられる体制を整えた相談室や保健室が整備され利用されている。				
				3-B-4-3	保健室来室者数	保健室					
			(5) キャリア教育、進路指導体制は機能しているか。	3-B-4-4	奨学金利用状況	学生係		5			
				3-B-5-1	校長キャリア教育実施状況	入試・教務係	校長によるキャリア教育が毎年、主な学年に対して行われ、進路指導の参考になっている。また、就職に関しては求人システムがあり、学生が自由に閲覧できるようになっている。さらに、進路マニュアルが整備されており、学生の参考になっている。				
				3-B-5-2	三者面談実施状況	入試・教務係					
				3-B-5-3	進路マニュアル（別冊子）	学生課長					
				3-B-5-4	編入学試験結果報告資料	進学支援担当					
				3-B-5-5	編入報告会ポスター	進学支援担当					
				3-B-5-6	就職情報検索システム topページ	学生係					
			(6) 課外活動等に対する支援体制は有効に機能しているか。	3-B-6-1	顧問一覧	学生係	全ての教員が課外活動の顧問を務めており、学生の課外活動に対する支援が有効に機能している。また、各種大会に参加している一方、外部コーチを積極的に活用した支援体制が構築されている。	5			
				3-B-6-2	各種大会参加状況	学生係					
				3-B-6-3	外部コーチ等指導実績一覧	学生係					

程の教育課程・方法	5-B	授業形態・指導法	(2) CPIに沿って適切なシラバスが作成され、活用されているか。	5-B-(2)-1	シラバスとして必要な項目が記載されていることがわかる資料	教務	シラバスは作成後の点検でカリキュラムの設計に適合するかを点検し、どのDPに適合するかも点検している。シラバスの活用についても教員による説明が行われ、学生の認知度も高いことがアンケートから読み取ることができ、適切である。	5			
				5-B-(2)-2	シラバスの作成要領がわかる資料	入試・教務係					
			(3) 学修単位科目の自学自習時間の実質化に向けた取り組みが行われているか。	5-B-(3)-1	シラバスで履修時間45時間の明示がわかる資料	点検委員会	自学自習時間は成績エビデンスに集約され、学校として把握している。その実質化ではCBT調査や成績提出時の自学自習時間の把握などの取り組みが行われている。	4	CBT利用科目以外についての自学自習時間の把握が望まれる		
				5-B-(3)-2	自学自習リスト	教務					
				5-B-(3)-3	授業外学修の時間の把握状況がわかる資料	教務					
				5-B-(3)-4	授業外学修の時間の把握状況がわかる資料	教務					
5-C	成績評価、単位・卒業認定		(1) 成績評価基準、単位認定基準、卒業認定基準の周知が図られているか。	5-C-(1)-1	成績評価や単位認定に関する基準がわかる資料	入試・教務係	シラバス、学生便覧、成績通知表にて周知され、CBTアンケートによる認知状況も把握しており、適切に行われている。	5			
				5-C-(1)-2	学生便覧で周知していることがわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(1)-3	学生CBTアンケート、単位認定部分	入試・教務係					
				5-C-(1)-4	学生CBTアンケート、卒業基準部分	入試・教務係					
			(2) 成績評価は適切に行われているか。	5-C-(2)-1	成績評価が適切に実施されていることがわかる資料(訪問時調査資料)	入試・教務係	成績評価はシラバスに基づき行われて適正である。また、答案返却期間・異議申立期間を設定した。平成30年度の夏学期では試験後に答案返却期間を設定し、長期休業前に異議申し立てできるよう配慮した。	5			
				5-C-(2)-2	成績一覧表がシラバスに基づいていることがわかる資料(一例、化学工学B)	入試・教務係					
				5-C-(2)-3	シラバスに基づいて評価されていることがわかる資料(シラバスの一例)	教務					
				5-C-(2)-4	成績評価結果に対する異議申し立て制度	教務					
				5-C-(2)-5	成績判定資料がわかる資料	教務					
			(3) 進級・卒業認定は基準に従って適切に行われているか。	5-C-(3)-1	DPの各項目と卒業認定基準の対応表	入試・教務係	DPの6つの基準に対応する卒業認定基準を設定し、根拠資料の通り進級・卒業認定基準が設けられている。また、卒業判定資料(通算修得単位数一覧表)に示す通り、卒業認定基準に従って適切に認定されている。	5			
				5-C-(3)-2	DP1、DP6に対応する卒業認定基準がわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(3)-3	DP3に対応する卒業認定基準がわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(3)-4	DP2に対応する卒業認定基準がわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(3)-5	DP5に対応する卒業認定基準がわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(3)-6	DP4に対応する卒業認定基準がわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(3)-7	卒業判定会議において基準に基づき卒業認定していることがわかる資料	入試・教務係					
6. 学生の受け入れ	6-A	APIに沿った学生の受け入れ	(1) APIに沿った入学者選抜方法となっているか。	6-A-(1)-1	入学者募集要項	入試・教務係	入学生のアンケートから7割以上の学生が本校の理工系の教育内容[AP2]やものづくり[AP3]、技術を通じた社会貢献[AP4]に興味を持っており、入学生はAPに沿っていると評価できる。また入学生は、入学者選抜の方針に沿って決定されている。	4			
				6-A-(1)-2	入学者選考基準:推薦・学力・帰国子女	入試・教務係					
				6-A-(1)-3	入学者選考基準:4年次編入	入試・教務係					
				6-A-(1)-4	平成30年度 推薦面接試験における留意事項及び質問事項例	入試・教務係					
				6-A-(1)-5	推薦面接採点表(記入例)	入試・教務係					
				6-A-(1)-6	平成30年度入試選抜資料:推薦	入試・教務係					
				6-A-(1)-7	平成30年度入学者選抜資料:学力試験成績一覧表	入試・教務係					
				6-A-(1)-8	平成30年度入学者選抜資料:4年次編入	入試・教務係					
			(2) 入学者がAPIに沿っているか、入試方法への反映はなされているか。	6-A-(2)-1	入学者選抜委員会規則	入試・教務係	アンケート結果から、体験入学に参加し就職や進学の実績等から自分の将来の夢を実現できると考えて入学している学生が多く、また80%の入学生がものづくりに興味を持っているなど、概ね本校のAPIに適合していることが判断された。このため、従来どおりの入学者選抜方法を踏襲していくことになった。	4			
				6-A-(2)-2	入学動機アンケート集計結果	入試・教務係					
				6-A-(2)-3	入学者選抜委員会(第2回)議事要旨	入試・教務係					
			(3) 増募対策は効果的に行われているか。	6-A-(3)-1	入試委員会行動計画報告書	入試・教務係	最近の入学者数を参考に中学校をランク分けし、中学校訪問・地区入試懇談会・中学校での高校説明会を行っている。また、中学生一日体験入学を行い、これが受験するきっかけの大きな理由になっている。上記の取り組みにより入試倍率が堅調に推移している。	5			
				6-A-(3)-2	体験入学参加者状況	入試・教務係					
			(4) 入学定員に照らして入学者数は適正か。	6-A-(4)-1	学校要覧	入試・教務係	直近5年間の平均での定員充足率は104.9%、平成29年度は103.8%であり、適正といえる。	5			
7. 学習・教育の成果	7-A	学習・教育の成果	(1) 成績評価、卒業認定の結果から、DPに沿った学習・教育の成果が認められるか。	7-A-(1)-1	単位修得・原級留置の状況	入試・教務係	卒業要件からDP1-6を満足できる。DP1は一般科目の修得単位数、DP2-3は専門科目の審議対象科目や必修科目群、DP4は主に自主探究、DP5は地域志向科目、DP6は自主探究・卒研・英語科目の修得から卒業したすべての学生がDPを満足すると判定できる。単位修得・原級留置の状況から、概ね単位を修得し、進級・卒業ができており、教育の成果が認められる。学生の達成度の自己評価からも卒業時に十分達成できたことが認められる。	4	夏学期の成績推移による分析・評価は夏学期のみ成績であることから、学年末の成績会議において、1年間の総合的な学習・教育の成果を分析・評価する予定である。		
				7-A-(1)-2	平成30年度夏学期の成績推移	入試・教務係					
				7-A-(1)-3	平成29年度卒業生の達成度記録簿	入試・教務係					
				5-C-(2)-5	成績判定資料がわかる資料	入試・教務係					
				5-C-(3)-7	卒業判定会議において基準に基づき卒業認定していることがわかる資料	入試・教務係					
				7-A-(1)-4	審議対象科目						
				7-A-(1)-5	必修科目群						
				7-A-(1)-6	地域志向科目	COC	また、今年度、夏学期の成績推移による分析・評価を行い、クラス平均点から十分な学習成果が得られている。				
			(2) 卒業時の学生、卒業後5年程度の卒業生、就職先等の意見聴取の結果から、学習・教育の成果が認められるか。	7-A-(2)-1	卒業時達成度記録簿	計画委員会	卒業生アンケートの結果から、7割以上の学生が本校で学習した内容が現在も役立っていると回答しており、学習・教育の成果が認められる。就職先からの回答も基礎知識や情報処理能力・専門的知識の問いに、6〜7割の企業が「高い」「少し高い」と回答しており、学習の成果が認められる。	5	3年に1回実施することとしており、H29年度(2017年度)資料をもとに評価した。次回はH32年度(2020年度)実施予定。		
				7-A-(2)-2	卒業生・修了生アンケート	点検委員会					
				7-A-(2)-3	就職先企業アンケート	点検委員会					
			(3) 最近5年間の就職率、進学率から判断して、学習・教育の成果が認められるか。	7-A-(3)-1	就職状況	学生係	進学率・就職率は5年100%を堅持しており、学習・教育の成果が表れている。	5			
				7-A-(3)-2	進学状況	入試・教務係					
				7-A-(3)-1	就職状況	学生係	進学先には理工系大学、就職先には製造業に就職している。これらの就職先や進学先からのアンケートからDPを満足しており、要請する人材像に適していると判断できる。	5			
				7-A-(3)-2	進学状況	入試・教務係					
			(4) 就職先、進学先は養成しようとする人材像に適したものとなっているか。								
	8-A	専攻科教育課程の編成、学習・研究指導、成績・修了認定	(1) CPIに基づくカリキュラムとなっているか。	8-A-1-1	DP(CP)ごとの科目の流れ図	計画委員会	CPIに基づき、授業科目を学年ごとに適切に配置し、体系的に編成している。	5			
			(2) CPIに照らして講義、演習、実験、実習等のバランスが適切であり、学習指導上の工夫は行われているか。	8-A-2-1	講義、演習、実験、実習等のバランス	専攻科委員会	総合英語CではICTを利用した授業や地域課題に取り組む授業(EDや特別研究)を取り入れている。特別研究の割合が24%となり、講義等のバランスは適切に配置されている。	5			
				8-A-2-2	ICT活用授業等の例	専攻科委員会					
				8-A-2-3	地域と連携した教育(ED等)の状況	専攻科委員会					
			(3) CPIに掲げる国際的な発表・討議力、異文化理解を育むための国際交流活動は行われているか。	8-A-3-1	海外派遣者リスト	国際交流	海外研修を最大6カ月可能としている。約半分の学生が海外研修を経験している。また、特別研究の最終発表では全員が英語発表を行っている。さらに、海外での国際会議での英語発表を推奨している。また、今年度からはEDの海外で実施している。	5			
				8-A-3-2	国際交流活動の状況	国際交流					
			(4) CPIに基づき、教養教育や研究指導が適切に行われているか。	8-A-4-1	一般科目・専攻共通科目一覧表	専攻科委員会	CPの編成方針に基づき、一般および専攻共通科目を設定している。また、特別研究の指導体制を整備し、さらに各種国内外の発表会等を通じて、解決能力育成に努めている。	5			
				8-A-4-2	特別研究・指導教員一覧表	専攻科委員会					

8. 専攻科の教育活動の状況	8-B	APIに沿った専攻科学生の受入れ	(5) 成績評価・単位認定基準および修了認定基準がCPにしたがって策定され学生に周知されているか。また成績評価・単位認定および修了認定が適切に実施されているか。	8-A-5-1ab	ガイダンス等における各規則説明状況	専攻科委員会	成績評価・単位認定・修了認定基準は所定の単位や英語能力・研究能力を評価しており、CPIに掲げるそれぞれの項目を満足しており、修了認定も専攻科委員会において、別紙資料の通り適切に行われている。	5		
			(1) 専攻科APIに沿って適切な入学者選抜方法が採用され、実際の学生受入れが適切に実施されているか。	8-A-5-2	アンケート等による学生認知状況	専攻科委員会				
				5-C-2-3 5-C-3-1	単位認定、修了認定資料	入試・教務係				
				8-B-1-1	入学者募集要項	入試・教務係	科学技術の重要性や多角的視野を有し、多様な価値観理解に意欲のある学生を受け入れられるようにAPを周知し、推薦と学力選抜において面接等で確認している。また、本科卒業前に専攻科入学予定学生に対する説明会を実施して再度APIについて確認している。その際、学位取得の説明を行っている。	5		
			(2) APIに沿った入学者を受け入れているかどうかを検証する取り組みが行われており、その結果が入学者選抜の改善に役立てられているか。	8-B-1-2	専攻科進学予定学生の説明会案内	専攻科委員会				
	8-C	専攻科の学習・教育の成果	(1) 成績評価・修了認定の結果から判断してDPIに沿った学習・教育研究の成果が認められるか。	8-B-2-1	自己アピール文	入試・教務係	推薦・学力選抜試験の提出書類の一つである「自己アピール文」の記載内容および面接によってAPI(技術の重要性)からAP5(多様な価値観の意欲)を把握している。	5		
				8-B-3-1	定員充足率(別紙2-2)	入試・教務係	定員充足率は学科改組後、ほぼ100%と順調に推移しており、適切と評価でき	5		
				8-B-3-2	入学定員(学則等)	入試・教務係				
				5-C-2-3	成績評価資料	入試・教務係	年度当初のガイダンスと成績評価資料から必要な単位数の他に、DPを満足するための科目(実験、学外研修、EDなど)の修得を義務付け、これを満たすように指導している。また、修了認定も必要な単位数および、DPIに合致した修得すべき科目を習得した上で修了を認定するようにしている。	4		
				8-C-1-1	特別研究発表会概要集	専攻科委員会				
			(2) 学生、修了生、進路先関係者等からの意見聴取の結果から判断してDPIに沿った学習・教育・研究の成果が認められるか。	8-C-1-1	外部研究発表一覧	専攻科委員会				
				8-C-1-2	学会発表等受賞者一覧	専攻科委員会				
				5-C-3-1	修了認定資料	入試・教務係				
				8-A-4-1	修了時の達成度評価結果	計画委員会	卒業生アンケートより7割以上の学生が学習内容が現在も役立っていると回答している事から学習・教育の成果が認められる。また、就職先からの回答も専門的知識の問いに6〜7割の企業が「高い」「少し高い」と回答しており、学習の成果が認められる。	5		
				7-A-2-2	卒業生・修了生アンケート	計画委員会				
				7-A-2-3	就職先企業アンケート	計画委員会				
			(3) 就職や進学など修了後の進路状況から判断して学習・教育・研究の成果が認められるか。	7-A-3-1	就職率(別紙2-4)	学生係	進学先には理工系大学院、就職先には各種の公務員や製造業に就職しており、APIに掲げるものづくりに適した人材を輩出しており、要請する人材像に適した進学先・就職先と評価できる。	5		
				7-A-3-2	進学率(別紙2-5)	入試・教務係				
				7-A-4-1	就職先一覧	学生係				
				7-A-4-2	進学先一覧	入試・教務係				
A. 研究活動の状況	A-A	研究活動の状況	(1) 研究活動に関する目的、基本方針、目標等が適切に定められているか。	A-A-(1)-1	研究活動の目的、方針、目標等の規定 (地域テクノセンター規則)	A-A-(1)-1	30年度4月にテクノセンター規則を改正の上明記した。	4	従来、規定のなかった研究活動の目的、方針、目標等を設定し、テクノセンター規則に明記した	
			(2) 研究活動等の目的に照らして、研究体制及び支援体制が適切に整備され、機能しているか。	A-A-(2)-1	研究実施体制 (学校要覧 設置学科・専攻)		本学では1学科4コース制(本科)、1専攻4コース制(専攻科)の下、教育・研究を進めている。	5		
				A-A-(2)-2	研究体制 (学校要覧 教員)		一般科目を専任教員21名(教授6、準教授9、助教4、嘱託教授2)、専門科目を専任教員45名(教授18、準教授16、講師1、助教9、嘱託教授1)による教育・研究を行っている。			
				A-A-(2)-3	支援体制 (学校要覧 研究支援組織)		教育研究支援組織として、総合情報センター(図書館を含む)、地域テクノセンター)地域文化研究センターを含む)、ものづくりセンター、教育研究支援センターがある。このうち、これらの施設が産学官連携共同研究の支援を通し、地域社会に密着し、産業界に貢献できる工学系高等教育機関としての研究、およびその成果の専門教育への反映に資する。			
			(3) 研究活動の目的等に沿った成果が得られているか。	A-A-(3)-1	論文・口頭発表一覧 (地域テクノセンター報 研究成果)	テクノセンター	H29年度実績で、論文等39件、口頭発表98件、科研費16件、外部資金受入68件・約8300万円、共同研究12件、受託研究5件であった。	5		
				A-A-(3)-2	研究紀要題目一覧 (紀要 目次)	紀要委員会				
				A-A-(3)-3	科研費一覧 (地域テクノセンター報 科学研究費補助金・学術研究助成金)	地域連携係				
				A-A-(3)-4	外部資金一覧 (運営委員会資料 外部資金受入決定状況)	地域連携係				
				A-A-(3)-5	共同研究一覧 (地域テクノセンター報 共同研究、受託研究)	テクノセンター				
			(4) 研究活動等の実施状況や問題点を把握し、改善を図っていくための体制が整備され、機能しているか。	A-A-(4)-1	体制図 (地域テクノセンター報 組織)		地域テクノセンターに教育研究部をおき、研究全般の実施状況および問題点の把握、改善に努めている。	4		
				A-A-(4)-2	改善事例 (地域連携係よりの受講依頼メール)		公的研究費に係るコンプライアンス研修や研究倫理教育のe-learningを行い、公正な研究活動推進に対する意識向上を図った。			
B. 地域貢献活動等の状況	B-A	地域貢献活動等の状況	(1) 地域貢献活動等に関する目的、基本方針、目標等が適切に定められているか。	B-A-(1)-1	地域貢献活動の目的、方針、目標等の規定 (地域テクノセンター規則)		30年度4月にテクノセンター規則を改正の上明記した。	4	従来、規定のなかった地域貢献活動の目的、方針、目標等を設定し、テクノセンター規則に明記した。	
			(2) 地域貢献活動等の目的に照らして活動が計画的に実施されているか。	B-A-(2)-1	地域貢献活動の方針 (地域テクノセンター規則)		地域テクノセンター規則の教育研究活動の基本的な方針の項において、地域貢献活動の基本方針として、以下が定められている。	5		
				B-A-(2)-2	公開講座等実施計画と結果 (地域テクノセンター報 公開講座実施状況、公開講座実施計画)	地域連携係	「地域の公的な各種委員会の活動などを通して地域貢献に努めるとともに、地域の教育機関などを対象とした教育サービスの提供に努める」			
				B-A-(2)-3	出前授業等実施計画と結果 (H28年度出前授業実施リスト)	地域連携係	公開講座、出前授業並びに企業内容説明会などを開催すると共に、地域産業等への技術協力・助言を多数実施している(104件)。			
				B-A-(2)-4	その他の活動の計画と結果 (地域テクノセンター報 地域産業等への技術協力・助言)	地域連携係				
			(3) 実績や参加者等の満足度等から判断して、目的に沿った活動の成果が認められるか。	B-A-(3)-1	公開講座等実績一覧 (地域テクノセンター報 公開講座)	地域連携係	公開講座8件(満足度率96%)、出前授業12件を始めとして多数の実績がある。また、あおり県企業内容説明会、まちなか文化祭、イノベーションベンチャー・アイデアコンテスト2017などの催しを行っている。	5		
				B-A-(3)-2	公開講座参加者統計表	地域連携係				
				B-A-(3)-3	出前授業等実績一覧 (出前授業実施リスト)	地域連携係				
				B-A-(3)-4	地域への貢献 (H29行動計画取組結果報告書原稿)	地域連携係	地域への貢献として、「CAD/CAMシステムの基礎と実際」講座を行うと共に、学外講座「サイエンスフェスティバル2017(青森原燃テクノロジセンター主催)」、「高専の日(根城公民館主催)などへの参画・支援を行っている。			
				B-A-(3)-5	その他の活動参加者アンケート結果 (COC+あおり県企業内容説明会 Enq.)	地域連携係				
				B-A-(3)-6						
			(4) 地域貢献活動等に関する問題点を把握し、改善を図っていくための体制が整備され、機能しているか。	B-A-(4)-1	体制図 (地域テクノセンター報 組織)		地域テクノセンターに産学交流部を置き、地域貢献活動、産学(金)交流活動、地域企業との連携に対する問題点の把握、改善を図る体制をとっている。	4		